岐阜県美術館 THE MUSEUM OF FINE ARTS, GIFU 企画展のご案内

ポーラ美術館特別協力

new-fashioned:日本洋画 美の系譜

山本芳翠《裸婦》1880 年頃　岐阜県美術館蔵 【重要文化財】

展覧会名	「ポーラ美術館特別協力　new-fashioned:日本洋画 美の系譜」
会　　場	岐阜県美術館　展示室３　（岐阜市宇佐４－１－２２）
会　　期	**令和３年１２月１０日（金）～令和４年３月１３日（日）** １０：００～１８：００ ※展示室の入場は、閉館の３０分前まで ※１２月１０日（金）は１０：３０から開場 ※夜間開館：１２月１７日（金）、令和４年１月２１日（金）、２月１８日（金）は２０：００まで開館 **※休館日：毎週月曜日（祝日の場合は翌平日）** 年末年始　１２月２７日（月）～令和４年１月４日（火）
観 覧 料	**一　般　１，０００**（９００）**円** **大学生　　７００**（６００）**円** **高校生以下無料**　（　）内は２０名以上の団体料金 ※身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳、難病に関する医療費受給者証の交付を受けている方およびその付き添いの方（１名まで）は無料
主　　催	岐阜県美術館
後　　援	ＮＨＫ岐阜放送局
特別協力	公益財団法人ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館

本資料に関するお問い合わせ　岐阜県美術館　広報担当：橋本　展示担当学芸員：廣江・松岡
〒500-8368　岐阜市宇佐４－１－２２
TEL 058-271-1314　FAX 058-271-1315
https://kenbi.pref.gifu.lg.jp　E-mail: hashimoto-hironori@pref.gifu.lg.jp

ポーラ美術館特別協力

new-fashioned:日本洋画 美の系譜

遥かなる美の境地にむけて、現代の視点から洋画の系譜をたどる

本展覧会について

視覚的な表現である絵画は、時代や社会を超越し、感性や感覚を鑑賞者と交感することができるメディアです。歴史が移り変わるたびに、新たな要素を取り込みながら、時代を象徴する表現を生み出してきました。

従来絵画は、平面上に反射した光を描き鑑賞することを前提としており、その色彩と形態のなかに美の存在を求めてきました。しかし、デジタル化へと加速度を増す現代社会では、直接発光する画面越しの画像が日常生活に満ち溢れ、かつてないほどの視覚認識の変化が、画家や鑑賞者にもたらされようとしています。

いつの時代も、画家が求めてきたことは、本物の表現が宿す永遠なる美へのあこがれでした。本展覧会では、絵画における美のありかを探るべく、西洋文化が一気に流入し、日本文化に大きな変容をもたらした明治まで時代を遡ります。日本に美術が制度として定着していくところから、関連する西洋の絵画に時代を読み解く鍵となる今日の芸術を織り交ぜながら、新たな潮流を創出していった日本洋画の美の変遷をたどります。西洋の影響を深く受けてきた日本人画家の内面における美意識の形成と、様々な表現への拡がりをご紹介します。

黒田清輝《菊》1912 年　ポーラ美術館蔵

青木繁《海》1904 年　岐阜県美術館寄託

安井曾太郎《薔薇》1954 年　ポーラ美術館蔵

お問い合わせ　岐阜県美術館　広報担当 橋本　〒500-8368 岐阜県宇佐 4-1-22　TEL 058-271-1314　FAX 058-271-1315

展覧会の「みどころ」

（1）美の殿堂 ポーラ美術館絵画コレクションと岐阜県美術館コレクションによる一大企画

公益財団法人ポーラ美術振興財団ポーラ美術館は、モネを中心とする印象派からレオナール・フジタ、パブロ・ピカソなどの西洋絵画を中心に、日本の絵画、化粧道具、工芸品など、国内随一のコレクションを形成し、世界的に注目されている美術館です。

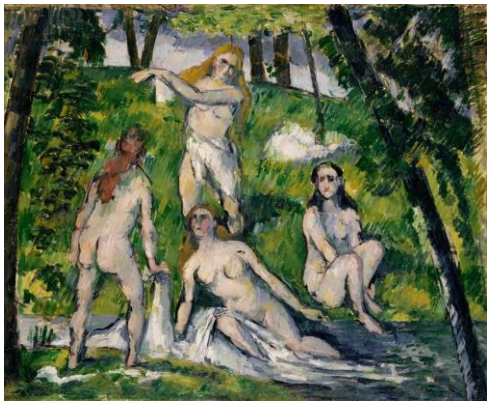
本展覧会では、その中でも西洋絵画と同様に中核をなす日本洋画コレクションから２５点をご紹介します。岐阜県美術館のコレクションと共に、両館の選りすぐりの作品が一堂に会します。

［おもな出品作家］ 出品数：約 150 点（予定）

〇山本芳翠 〇黒田清輝 〇小山正太郎 〇浅井忠 〇岡田三郎助
〇藤島武二 〇和田英作 〇熊谷守一 〇坂本繁二郎 〇青木繁
〇藤田嗣治（レオナール・フジタ） 〇安井曾太郎 〇梅原龍三郎 〇小出楢重
〇岸田劉生 〇岡鹿之助 〇佐伯祐三 〇三岸好太郎 〇村井正誠
〇靉光 〇山口薫 〇瑛九
〇ギュスターヴ・モロー 〇ポール・セザンヌ 〇ピエール＝オーギュスト・ルノワール
〇オディロン・ルドン 〇ポール・ゴーギャン 〇エドヴァルト・ムンク
〇モーリス・ド・ヴラマンク 〇パブロ・ピカソ 〇ジョルジュ・ブラック ほか

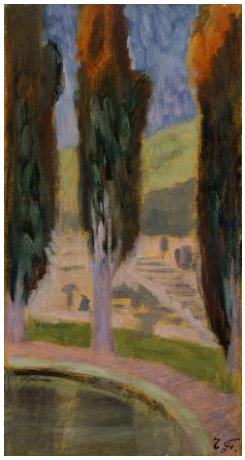
（2）「洋画」とはなにか。初公開資料などにより洋画誕生の軌跡をたどる

ヨーロッパで誕生した絵画技法のひとつである「油彩画」は、今日では画家のみならず、絵を描くことが好きな人なら一度は挑戦したことがあるであろう、ポピュラーな技法となっています。一方で、日本で描かれた油彩画は「洋画」とよばれ、長らく同じ技法を用いて制作された西洋絵画とは分けて考えられてきました。こうした背景には、日本における西洋絵画受容の歴史や、美術教育制度、発表形態の影響があります。本展覧会では、初公開資料などを紹介しながら、日本の洋画とは何かに迫ります。



ポール・セザンヌ《４人の水浴の女たち》
1877-78 年 ポーラ美術館蔵

エドヴァルト・ムンク《壺》1896 年
岐阜県美術館蔵



藤島武二《糸杉（フラスカティ、ヴィラ・ファルコニエリ）》1908 年 ポーラ美術館蔵

お問い合わせ 岐阜県美術館 広報担当 橋本 〒500-8368 岐阜県宇佐 4-1-22 TEL 058-271-1314 FAX 058-271-1315

（3）美をめぐる諸要素から「永遠なる美」を求めた画家の姿に迫る

日本古来の絵画技法である日本画の技法ではなく、西洋からもたらされた「油彩画」を選択した日本の画家たちは、この描画材料と技法によってしか表現できない「真の美、永遠なる美」を描こうと模索してきました。

本展覧会では、彼らの美の根底を成す美意識、理想美への色彩、構造、光等の研究から、現代へと通ずる美の縁を求めていく姿に迫ります。

■ 関連イベント（予定）

◆ナンヤローネ　アートツアー

アートコミュニケーション作品《Such Such Such》を体験しながら、展示作品の魅力を味わいます。

日 時：令和４年１月２３日（日）１４：００～１５：３０
会 場：岐阜県美術館
備 考：要事前申込み、ただし観覧券が必要

◆鑑賞会

日 時：令和３年１２月１７日（金）１８：４５～１９：３０
令和４年１月１０日（月・祝）１５：１５～１６：００
１月２１日（金）１８：４５～１９：３０
２月１８日（金）１８：４５～１９：３０
会 場：岐阜県美術館　展示室３
担 当：本展担当学芸員
定 員：各日２０人（先着順）
備 考：事前申込み不要、ただし本展観覧チケットが必要

◆美術講座

「日本洋画における西洋受容」
日 時：令和４年１月３０日（日）１４：００～１５：００
会 場：岐阜県美術館　講堂
担 当：松岡未紗（岐阜県美術館学芸員）
定 員：４０人（先着順）
備 考：事前申込み不要

「美しいこと、日本洋画の系譜」
日 時：令和４年２月２０日（日）１４：００～１５：００
会 場：岐阜県美術館　講堂
担 当：廣江泰孝（岐阜県美術館学芸員）
定 員：４０人（先着順）
備 考：事前申込み不要

お問い合わせ　岐阜県美術館　広報担当 橋本　〒500-8368 岐阜県宇佐 4-1-22　TEL 058-271-1314　FAX 058-271-1315

■ 同時開催 （※会期中、同展観覧券の半券にてご観覧いただけます。）

◆「IAMAS ARTIST FILE #07　木村悟之（きむらのりゆき）／萩原健一（はぎはらけんいち）／堀井哲史（ほりいさとし）」
令和３年１２月２１日（火）～令和４年３月６日（日）

◆「ぎふの日本画　京（みやこ）で学ぶ」
令和３年１２月１６日（木）～令和４年３月２７日（日）

◆「版画：ルドンを中心に」　／　「円空大賞の２０年 ～コレクションでふりかえる」
令和３年１１月２７日（土）～令和４年３月２７日（日）

◆「アーティスト・イン・ミュージアム AiM Vol.11 横山奈美（よこやまなみ）」
【公開制作】 令和３年１１月１２日（金）～１２月１１日（土）
【作品展示】 令和３年１２月２１日（火）～令和４年１月２３日（日）
※アーティスト・イン・ミュージアム AiM Vol.11 横山奈美は、無料でご覧いただけます。
（会場はアトリエ）

～ご来館のみなさまへおねがい～

岐阜県美術館では、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、安全に配慮した取り組みを行なっています。
・発熱、咳などの風邪症状がある方、体調がすぐれない方はご来館をお控えください。
・入館にあたり、マスクの持参・着用、こまめな手洗い・消毒、来館者同士の距離の確保にご協力ください。

■展覧会については、感染症拡大防止のため、延期・中止する場合があります。
詳細は岐阜県美術館ウェブサイトでご確認ください。

（https://kenbi.pref.gifu.lg.jp） 岐阜県美術館 検索

お問い合わせ　岐阜県美術館　広報担当 橋本　〒500-8368 岐阜県宇佐 4-1-22　TEL 058-271-1314　FAX 058-271-1315

岐阜県美術館企画展

「ポーラ美術館特別協力
new-fashioned:日本洋画 美の系譜」

岐阜県美術館
THE MUSEUM OF FINE ARTS, GIFU

広報画像貸出申込書

FAX 送信番号：058-271-1315

貴 社 名		ご担当者名	
媒 体 名	（掲載コーナー、特集名：　　）		
ご 住 所	〒		
ご連絡先	TEL：　　FAX：		
	E-mail：		

1．ご紹介いただける場合、貴媒体の情報をお知らせください。

掲載／放送	月　　日　発売・放送（　　月号）／発行部数　　部
掲載内容	

2．広報画像はご使用になりますか。

☐ はい 画像データ到着希望日（　　月　　日）　☐ いいえ（写真は使用せず、文字掲載のみ）

3．別紙の写真をご参照の上、ご希望の【画像番号】にチェック☑してください。
下記キャプションの作品名称、所蔵を必ずご記載ください。

☑	番号	ご掲載時のキャプション表記
☐	①	山本芳翠《裸婦》1880 年頃　岐阜県美術館蔵　【重要文化財】
☐	②	安井曾太郎《薔薇》1954 年　ポーラ美術館蔵
☐	③	エドヴァルト・ムンク《壺》1896 年　岐阜県美術館蔵
☐	④	ポール・セザンヌ《４人の水浴の女たち》1877-78 年　ポーラ美術館蔵
☐	⑤	黒田清輝《菊》1912 年　ポーラ美術館蔵
☐	⑥	靉光《花園》1940 年　岐阜県美術館寄託【登録美術品】
☐	⑦	青木繁《海》1904 年　岐阜県美術館寄託
☐	⑧	藤島武二《糸杉(フラスカティ、ヴィラ・ファルコニエリ)》1908 年　ポーラ美術館蔵

お問い合わせ　岐阜県美術館　広報担当 橋本　　〒500-8368 岐阜県宇佐 4-1-22　TEL 058-271-1314　FAX 058-271-1315

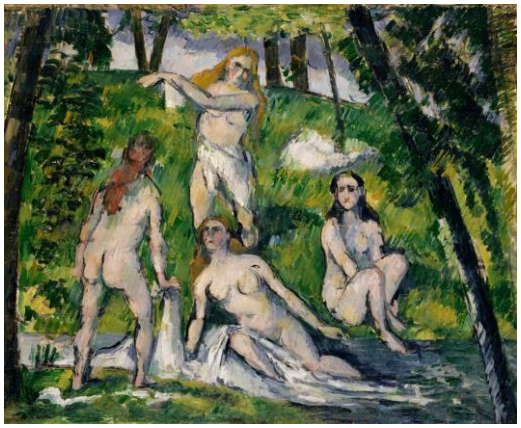
■広報画像一覧

①

②

③

④

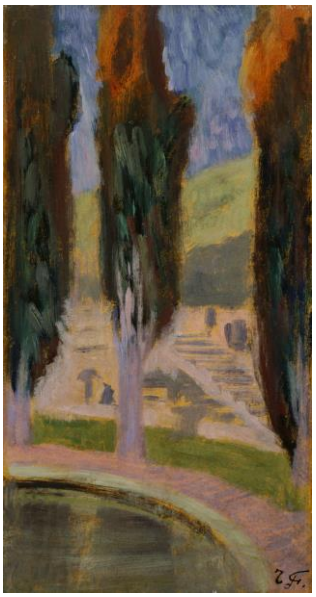


⑤

⑥

⑦

⑧



【広報画像使用に関する注意事項】

■本展広報目的での使用に限ります。
■展覧会名、会期、会場名は、必ず掲載してください。
■作品画像は全図で使用してください。トリミングや文字を重ねるなどの画像の加工・改変はできません。
■転載などの２次使用をされる場合には、別途申請いただきますようお願いいたします。
■Web サイトに掲載する場合は必ずコピーガードをしてください。
■掲載・放送後は必ず、掲載誌・同録テープ・DVD 等を、
岐阜県美術館へ**２部**お送り願います。
■会期中の会場取材・撮影をご希望の場合は岐阜県美術館までご連絡ください。